

資料2 活動事例紹介

「チャレンジする地域マネージャー」



いやさか吉野地域づくり協議会

構成する行政区	吉澤区、芋野区、堤区		
人口	930人	高齢化率	約33%
拠点施設	吉澤区事務所	住所	弥栄町吉沢541番地
問い合わせ先	MAIL : yossawaku@utopia.ocn.ne.jp		

※人口及び高齢化率は令和6年10月現在

地域資源

地域みんなで大切に継承している古代米や、桜の名所である小原山自然公園の興法寺、三柱神社、石上神社など、歴史深い資源にあふれた地域。R6年度に閉校した旧吉野小学校も大切な地域資源として、地域をあげて活用方法を考えている。



▲ 古代米の稲刈りイベント



▲ 3区合同もちつき大会



▲ 3区合同の清掃活動

主な活動内容

- ① 地域ふれあい（区や世代を超えて）
- ② 地域もりあげ（イベントで地域活性化）
- ③ 地域てだすけ（住民同士の互助）
- ④ 地域ぼうさい（防災活動）

峰山東地区地域づくり協議会

構成する行政区	第15区、第16区、第17区、第18区		
人口	1,161人	高齢化率	約35%
拠点施設	峰山織物センター	住所	峰山町杉谷868番地
問い合わせ先	※ 準備中		

※人口及び高齢化率は令和6年10月現在

地域資源

駅前商店街としてにぎわいをみせた地域でもあり、須賀神社や小西川など、文化や自然にも恵まれている。小西川沿いの「ゆめサンサンロード」は、毎年春になると芝桜や鯉のぼりで彩られ、住民の憩いの場となっている。



▲ 子ども向けのハロウィンイベント



▲ 「走らない」運動会

主な活動内容

- ① 子どもの個性を地域で育てる
- ② 文化とスポーツで多世代交流
- ③ 東地区の防災のアピール



▲ 地元出身の大学生と地域住民の交流イベント

五箇地区地域づくり協議会

構成する行政区	二箇区、久次区、五箇区、鱒留区		
人口	1,073人	高齢化率	約42%
拠点施設	二箇区公民館	住所	峰山町二箇245番地
問い合わせ先	MAIL : 5kachikukuchokyogikai@gmail.com		

※人口及び高齢化率は令和6年10月現在

地域資源

秋祭りで受け継がれている「三番叟」や稲作発祥の地をあらわす「月の輪田」、丹後で初めて稲作を教えた神様を祀る「比沼麻奈為（ひぬまない）神社」、日本各地で語り継がれている「羽衣伝説」の最古の地など、歴史と文化が豊かな4区が集まった地域。



▲ 住民ワークショップの様子



▲ 初めて太刀振りに女性が参加

主な活動内容

- ① 地域住民が集える憩いの場所づくり
- ② 自然、文化、伝統を活かした地域行事の構築
- ③ 地域を超えた交流人口の増加



▲ 五箇朝市のスタッフ



京丹後市新たな地域コミュニティ推進事業

令和6年度地域マネージャー定例会 報告

令和6年度地域マネージャー定例会

【第1回】

テーマ：地域マネージャーとは？

日時：令和6年5月30日（木）

14時～15時30分

場所：峰山庁舎会議室

参加者：18名



【第2回】

テーマ：地域内のつながりづくり

日時：令和6年8月6日（火）

14時～15時30分

場所：LINKU

(弥栄町黒部)

参加者：14名



【第3回】

テーマ：情報発信のスキルを学ぶ

日時：令和6年10月9日（水）

14時～15時45分

場所：ウッディいさなご

(峰山町五箇)

参加者：13名



令和6年度地域マネージャー定例会

【第4回】

テーマ：イベントの仕掛け方を学ぶ

日時：令和7年1月24日（金）

14時～16時

場所：久美浜ぎょそんセンター
（久美浜町湊宮）

参加者：23名



【第5回】

テーマ：・ワークショップの工夫

・R6年度のふり返り

日時：令和7年2月26日（水）

14時～16時

場所：峰山庁舎会議室

参加者：13名



地域マネージャーの感想

- 様々な地域の特性がある中で、みなさん明るくがんばって活動されていると思った。参加しやすい雰囲気でありがたい。
- 同じ境遇で似たような悩みを持った仲間が地域の外だけどころが、いつも励みになっていた。私自身もまだまだ自分ができる「地域マネージャー」を探り探りにやっているが、1年近くやってみて、みなさんの色んな活動を知れて、次の1年はもっともっと色んな人を巻き込んで活動していけたらなと思った。
- 他地域の取り組みが知れたのがおもしろかった。参考になった。
- 他地域の先進の活動を聞くことができ、非常に勉強になった。地域ごとに答えが違い、正解は無いのだと思った。地域にあったやり方で模索していくしかないのかも。
- 定例会では、他の地域のマネージャーさんと出会え、いい経験をさせてもらった。みなさんのアイディアのすばらしさに感動。行動力に感動。やわらかな想像力に感動の1年だった。うちの地域では来年度も同じ行事を進めていく予定だが、その中にも少しずつ学んだことを取り入れてイベントをしていきたいと思った。
- いろんな地域の方々の意見を多く知ることができたのが良かった。自分の地域を比較してしまいがちで、どうしたら取り入れてできるのかなと考えた1年だった。
- それぞれの地区でみなさん悩みながら考え、地域のためにとつくされているのがすごいと関心した。
- 5回全部に参加させていただいたが、毎回テーマが全然違い、なおかつ内容が濃くてためになることばかりだった。特にキャンバ（画像作成アプリ）を使っただけの広報紙の作り方を教わったことで、思っている広報紙が簡単に作れるようになり、自分自身のスキルアップに大きく役立った。今後は、前回教わった他地区のイベントの進め方の実例をお手本に、少しずつでも自分からイベントを発信していけるようになりたい。何より、地域マネージャーの方はみなさん気さくで優しい方ばかりで、いつも気さくに声をかけていただき、その一員であることがうれしかった。
- 定例会をしていただいたおかげで、他の地域のことが知れて本当によかった。そのままを自分の地域でやるのは無理でも、うちの地域ではこれならできるかなと思ったり、他の地域でもがんばっておられるマネージャーさんがいることは励みになった（やらねば...と焦らせてもらうのもよかった）。いろいろな状況で足踏みすることも多く、この一年の達成感はあまりないが、地域に関わって自分の地域についてよく考えた一年で、足踏みはしていたけど令和7年度は小さくてもステップアップしていけたらと思う。
- 全部は出られなくて残念だった。いろんな地区の会場にいけるのが楽しい。知り合いも増えてうれしかった。もっと色々な会場に行ってみたい。